

日本大学松戸歯学部

公開研究

研究題目；脳頭蓋底および鼻上顎複合体の形態と口腔顎顔面形態の関連性の検討（承認番号 EC15 - 030 ）

研究機関・講座（代表）；日本大学松戸歯学部・歯科矯正学講座（葛西一貴）

期間；平成 28 年 1 月 ～ 平成 32 年 12 月

意義；

脳頭蓋底形態は顎顔面形態の成長発育に関連性があるといわれており、脳頭蓋底形態は不正咬合の一要因と考えられています。頭部 X 線規格写真、CT データの計測により詳細な形態計測ならびに検討を行うことができると考えられ、将来的に上顎劣成長患者の早期発見、治療法の検討の一助になるものと想定されます。

目的；

本研究は脳頭蓋底ならびに鼻上顎複合体と口腔顎顔面形態の形態的関連性を探ることを目的としています。

方法；

診療で取得した資料である顔貌写真、口腔内写真、口腔模型、パノラマ X 線写真、頭部 X 線規格写真、CT 画像、機能検査データ（最大開口量、最大咬合力、口唇力、舌挙上圧、顎運動）の計測および分析を行います。

ご自身の診療録データを本研究で使われたくない場合はお申し出ください。あなたに関する研究データは廃棄され、それ以降は研究目的に使用されることはありません。ただし、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合など、研究データを廃棄できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

問い合わせ・苦情等の窓口；

日本大学松戸歯学部 歯科矯正学講座、 代表者：齋藤 勝彦
電話番号： 047 - 360 - 9412